



平成10年2月19日  
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所の配管溶接後熱処理の疑義のある温度記録箇所の健全性確認について

東海第二発電所の配管溶接部焼鈍温度記録に、正しい温度記録が使用されていなかった可能性のある5箇所の溶接部について、平成10年2月5日、6日の両日、通産省の調査が行われました。

その結果、当該5箇所全てについて、適切な焼鈍処理が行われていたことが確認されました。

この内容は、本日、通産省からも公表されております。

以上